

さらに成長！ 田村の子どもたち

市では、東日本大震災や原発事故で変わった学習環境に対応するため、特色ある教育活動を支援する「田村っ子の元気を支援する事業」を進めています。今回は、30年度に行った市内6中学校の取り組みの一部を紹介します。



常葉中学校

1年生と3年生は、裏磐梯で野外学習を行いました。ガイドの案内で五色沼周辺を散策し、磐梯山の噴火や周辺に生息する動植物について学びました。



滝根中学校

全学年でいわき方面へ。小名浜魚市場では福島県の漁業の現状を視察しました。パレスいわきではテーブルマナーを学習。マナーを守ってこそ、楽しくおいしい食事になることを学びました。



船引南中学校

栃木県の「那須りんどう湖ファミリー牧場」を訪れました。バターづくりを体験し、級友との絆を深めました。また、牧場内を散策したり動物とふれあったりして、自然や命の素晴らしさを肌で感じる事ができました。



大越中学校

いわき市を訪れ、海辺の散策や野外炊飯を行いました。久ノ浜海岸の景観を眺めた後、波立海岸を散策しました。昼食は、班ごとに協力して野外炊飯。自然にふれながら、とても有意義な時間を過ごすことができました。



船引中学校

学年ごとに裏磐梯の検原湖や五色沼周辺に行き、自然に親しみながら散策を行いました。生徒たちは紅葉に目を奪われながら散策を楽しみました。自然とのふれあいを通じ、秋の一日を楽しく過ごすことができました。



都路中学校

猪苗代町でそば打ちを体験しました。竹の棒を紙やすりで磨いて「マイ箸」を作った後、地元の方々から指導してもらい、水回し・練り・伸ばし・切りの作業を行いました。最後は自分たちの打ったそばを味わいました。

下水道事業を 公営企業会計に

●総務部 財政課
☎81-2118

市では、公共下水道事業の効率化・健全化を図るため、今年4月、下水道事業の会計を「官公庁会計」から「公営企業会計」に移行します。

官公庁会計 ——単式簿記、現金主義

国・地方公共団体の会計を「官公庁会計」といい、一般的には一般会計・特別会計を指します。
官公庁会計は、現金の収支のみを記録して残高を算出する単式簿記・現金主義の経理方式です。
行政は、税金を予算に配分し、住民の福祉の向上を図る事業を行います。税金の配分は議会の議決によって決まり、その予算の範囲内で事業の執行も可能になります。このような予算の統制には、現金収支を計画的かつ厳密に確認できる単式簿記、現金主義による会計方法が有効です。

企業会計 ——複式簿記、発生主義

財政運営面でも、行政サービスを提供するための資金が不足しないよう、現金の収支を計画的に管理しなければなりません。そういったときは、現金主義の会計が有効に機能します。
一方、民間企業では、複式簿記・発生主義会計を採用しています。複式簿記では、現金のみではなく、収益・費用、資産・負債等を同時に管理します。
また、会計期間の現金の収支だけを管理する現金主義とは違い、発生主義では、一つの収入や支出が複数

■官公庁会計と公営企業会計の違い

	官公庁会計	公営企業会計
予算区分	歳入・歳出のみ	資本取引と損益取引
経理方法	単式簿記	複式簿記
経理の考え方	現金主義	発生主義
資産把握方法	財産台帳 など	減価償却管理
出納整理期間	翌年5月31日	なし

の会計期間に属したり、資産の減価償却といった現金の収支が伴わない収益や費用が発生したりします。会計期間の損益の算出を目的とした会計です。
その民間企業会計の考え方にに基づき、行政サービスの提供と行政資産の運用を行うのが、公営企業会計なのです。

企業会計のメリット ——効率化・健全化

公共下水道事業を官公庁会計から公営企業会計に移行することで、どんなメリットがあるのかといえば、何よりも経営・財政の状況を把握しやすくなることです。
その結果、
■将来の収支の見通しを算定しやすくなる。
■使用料金の適正化。
■施設の建設・更新計画を合理的に策定できる。
■事業の効率化。
といった経営の効率化・健全化を図ることができます。

今年4月、 「上下水道局」がスタート

下水道事業が公営企業会計に移行することにあわせて、下水道課と水道事業所を再編し、「上下水道局」を開設します。
このことによって、職員数や事務経費・管理経費を削減できるだけでなく、上水道・下水道の一体的な問い合わせに対応できるようになります。